



夏 真っ盛りの7、8月、市内各地では 季節の伝統行事が行われ、参加した 人たちの心に、多くの思い出を残しました。 地域と人を結び、文化を次世代へ伝承する 祭り——。

この日を待ちわび "匝瑳の夏色" に染まった 人々のワンカットを紹介します。







ちくの話題



市民ふれあいセンターで行われた「避難所運営訓 練」(写真・上)と津波避難タワーで行われた「津波 避難訓練」(同・下)

5000人が参加し防災意識を高 万沖を震源地とする大地震が発生 めました。 ンティア団体など111機関、 防災訓練(千葉県会場)が行われ、 8月26日、 第38回九都県市合同防災訓練 そうさ記念公園では、千葉県東 そうさ記念公園をメーン会場に 本市では震度6強の想定で、 消防、 第38回九都県市合同 自衛隊をはじめボラ この他、

練を実施。 道路上の障害物を除去するとい 種機関・団体の資機材の展示や取 機関・団体との連携体制を確認。 た本格的な訓練が展開されまし また、長谷浜の津波避難タワー 組みの紹介がされました。 市民ふれあいセンター 所の運営訓練が行われ、 津波の襲来に備えた避難訓 防災フェアも行われ、 付近住民の避難時の行 関連

大規模訓練を実施

(飯高地区片子・8月14日) ②八坂神社祇園祭(平和地区東谷・8月6日) ③ 愛宕神社祭礼・巫女舞 (中央地区八日市場口

谷)・7月39日) 4 星宮神社祭礼 (中央地区八日市場ハ〈籠部田〉・7月30日) 5 八重垣神社祇園祭 (8月5日) 6 駒まね(7月25日)

市は災害発生時に、高齢者 や障がい者に福祉用具を円滑 かつ優先的に供給してもらう ことを定めた「災害時におけ る福祉用具等物資の供給等の 協力に関する協定 | を8月31 日、一般社団法人日本福祉用 具供給協会と締結しました。

この協定は、避難所を開設 するような大規模災害が起き た際に、同協会が、市からの 要請に基づいておむつや車い すなどの衛生用品や介護用品 を有償で納品するものです。



協定締結式に出席した日本福祉用具供給協会・ 本村光節専務理事(左)と太田市長(8月31日・ 市役所)

山口さん、根本さん、萩原署長、

祉用具の優先供給を確

定を締結

自衛隊などの各機関



匝瑳警察署で8月28日、「電話de詐欺の未然防止 の功労者への感謝状贈呈式」が行われ、ローソンス リーエフ匝瑳市役所前店の店員・宮内恵美子さんと、 千葉銀行八日市場支店に勤務する山口沙織さんと根 本昌子さんの3人に感謝状が贈呈されました。

宮内さんは7月7日、同店勤務中に高齢の男性が 不慣れな様子で高額の電子マネーを購入しようとし ていたことから詐欺を疑い、声掛けを実施。男性が 警察へ相談したことで、被害を未然に防ぎました。

また、山口さんと根本さんは7月28日、同支店を 訪れ320万円の引き出しを希望する高齢の女性に対 応し、取り引き金額の使い道などもあいまいな様子 であったことから詐欺を疑い、警察へ情報提供。警 察が女性宅を訪問し、詐欺被害の未然防止に貢献し ました。